

## 特別調査 「正規社員の採用状況等について」

問1. ここ3年程度の貴社の新卒採用実績について、最も当てはまるものを1つ選択して下さい。また、貴社の新卒採用環境について、最も当てはまるものを1つ選択して下さい。

	(採用実績)				(採用環境)				
	学歴に関係なく採用した	主に中学・高校卒の学生を採用した	主に専門学校・高専卒の学生を採用した	主に短大・大学(院)卒の学生を採用した	新卒採用はしていない	希望した人材を採用できている	希望した人材ではないが人員確保の採用ができている	希望した人材が集まらず採用できていない	新卒採用はしない方針である
合計(構成比)	9.3	4.4	1.6	0.0	84.6	11.0	10.4	7.1	71.4
合計件数	17	8	3	0	154	20	19	13	130
製造	8	3	1	0	29	5	6	4	26
建設	4	2	2	0	38	10	5	1	30
卸売	1	1	0	0	6	2	0	1	5
小売	2	0	0	0	53	1	4	5	45
サービス	2	2	0	0	28	2	4	2	24

\* 新卒採用実績については、「新卒採用はしていない」とする回答が84.6%を占め、また、採用環境では71.4%の企業が「新卒採用はしない方針である」と回答し、「新卒採用しない」とする企業が高い割合になっている。

問2. ここ3年程度の貴社の中途採用実績について、最も当てはまるものを1つ選択して下さい。また、貴社の中途採用環境について、最も当てはまるものを1つ選択して下さい。

	(採用実績)				(採用環境)			
	経験に関係なく採用した	主に経験者を採用した	主に未経験者を採用した	中途採用はしていない	希望した人材を採用できている	希望した人材ではないが人員確保の採用ができている	希望した人材が集まらず採用できていない	中途採用はしない方針である
合計(構成比)	15.9	22.0	1.1	61.0	23.6	15.4	8.8	52.2
合計件数	29	40	2	111	43	28	16	95
製造	14	10	0	17	16	5	7	13
建設	4	16	1	25	16	7	3	20
卸売	3	3	0	2	2	3	0	3
小売	4	7	0	44	6	7	3	39
サービス	4	4	1	23	3	6	3	20

\* 中途採用実績については、「中途採用はしていない」とする回答が61.0%、また、採用環境では52.2%の企業が「中途採用はしない方針である」と回答する一方、「中途採用した」とする企業も39.0%を占め、新卒採用(15.3%)の倍以上の実施となっている。また、「希望した人材を採用できている」と回答する企業(23.6%)も新卒採用(11.0%)を上回り約倍の割合となっている。

問3 . ここ3年程度の貴社の人手の過不足感について、最も当てはまるものを1つ選択して下さい。

	現場作業関係 で人手が不足	営業・販売関係 で人手が不足	経理・財務・管 理関係で人手 が不足	その他の職種 で人手が不足	人員は適正	現場作業関係 で人手が過剰	営業・販売関係 で人手が過剰	経理・財務・管 理関係で人手 が過剰	その他の職種 で人手が過剰
合 計 (構成比)	11.5	4.4	1.6	2.7	68.1	9.9	1.1	0.0	0.5
合計件数	21	8	3	5	124	18	2	0	1
製 造	8	2	1	1	27	1	1	0	0
建 設	3	0	1	1	28	13	0	0	0
卸 売	0	0	0	0	7	1	0	0	0
小 売	6	5	1	1	39	1	1	0	1
サービス	4	1	0	2	23	2	0	0	0

\* 人手の過不足感については、20.2%の企業が「不足」と回答し、「過剰」の11.5%を上回っている。業種別にみると、製造業が「不足」と回答する割合が最も高く29.2%、一方、「過剰」と回答する割合が最も高いのは建設業の28.3となっている。

問4 . 貴社の採用について、課題と考えていることを3つ以内で選択して下さい。

(複数回答)

	知名度の向 上	業務の魅力 向上	職場環境の 改善	給与面の待 遇改善	福利厚生面 の待遇改善	採用ノウハ ウの向上	人材育成	採用のタイ ミング	特にな い	その他
合 計 (構成比)	3.8	17.6	12.6	16.5	8.8	4.4	25.3	8.2	51.6	2.2
合計件数	7	32	23	30	16	8	46	15	94	4
製 造	2	9	9	7	2	3	15	3	14	2
建 設	0	7	7	11	8	2	13	4	21	1
卸 売	0	3	1	2	1	0	4	2	2	0
小 売	3	7	3	6	3	1	7	3	39	1
サービス	2	6	3	4	2	2	7	3	18	0

\* 採用における課題については、「特にない」と回答する企業が51.6%で最も多く、適正な人員体制が維持されている一方、地域経済が厳しさを強めるなか採用自体が消極的にならざるを得ない状況等も背景にあるとみられる。次いで「人材育成」25.3%、「業務の魅力向上」17.6%、「給与面の待遇改善」16.5%が比較的高い割合でこれに続いている。

問5 . 貴社の人材面における今後の対応方針について、3つ以内で選択して下さい。  
(複数回答)

	新卒採用を増やす	中途採用を増やす	外国人の雇用を増やす	非正規社員(パート・アルバイト・派遣等)を増やす	業務の一部を外部に委託する	省力化・機械化を進める	採用を抑制する	人員を削減する	特に考えていない	その他
合計(構成比)	3.8	7.1	1.1	15.9	4.4	14.8	12.6	9.9	54.9	1.1
合計件数	7	13	2	29	8	27	23	18	100	2
製造	3	6	0	7	0	5	0	4	22	2
建設	1	2	0	7	5	12	15	9	17	0
卸売	1	0	0	2	1	2	3	1	3	0
小売	0	2	2	7	1	5	3	3	40	0
サービス	2	3	0	6	1	3	2	1	18	0

\* 人材面における今後の対応については、問4と同様に「特に考えていない」と回答する企業が54.9%で最も多く、次いで人件費の縮減策となる「非正規社員を増やす」15.9%、「省力化・機械化を進める」14.8%、「採用を抑制する」12.6%が比較的高い割合でこれに続いている。

### ～ 調査員のコメントから ～

- オリジナル商品を地元のイベント等に出展し販売を促進。需要は徐々に広がり主力商品化を目指している。 (製造業)
- 鮮魚市場で入札業者が増え買付競争が激化。価格がつり上がり買付を控えざるを得ない状況もみられた。 (製造業)
- 資材や燃料等の高騰により売上原価が上昇。経費削減ほか財務リストラで耐えている。 (製造業)
- 公共工事の縮減から同業者間の競争が激化し経営環境は厳しさを強め、さらに材料や燃料価格の高騰が経営を圧迫している。 (建設業)
- 公共工事の縮減から同業者間の競争が厳しさを強める中、技術力向上に努め他社との優位性を図っている。 (建設業)
- 主要取引先の地元小売店売上が低調で事業規模は縮小傾向。販路開拓に努めている。 (卸売業)
- 原油高騰は見通していたが、この急激な上昇は予想外であった。同業者との価格競争が熾烈化し仕入値の上昇分を販売価格に転嫁しづらくなっている。 (小売業)
- ガソリン高騰により町外大型店等への流出がやや弱まっており、ガソリン高騰の1つの効果として地元での買い物促進に期待感もみられる。 (小売業)
- 商圈人口が減少し売上減少に歯止めがかからない。 (サービス業)
- 燃料価格の高騰などの影響から売掛金回収が悪化している。 (サービス業)